

## 平成26年度第4回常任理事会議事録

日 時 平成26年8月30日（土）9時30分～11時30分  
場 所 北海きたえーる小研修室  
出席者 渋谷研一、大江憲一、黒田謙二、田中昌幸  
杉木 恵、春間好実、櫻庭功一、印藤智一  
碓井喜晴

<進行：黒田副理事長>

### 1 開 会

※議事録署名人に渋谷理事長、黒田副理事長、田中常任理事の以上3名を決定する。

### 2 あいさつ（渋谷理事長）

2か月ぶりの常任理事会、7、8月は大会等が目白押しでそれぞれ推進いただきありがとうございました。インターハイで東海第四がベスト8、女子は2チーム共にベスト16に入り今後に期待を持てる結果となった。来月の理事会に向け協議をお願いしたい。

### 3 協議事項

#### （1）第2回理事会提案事項について（総務副委員長説明）

○日 時 平成26年9月20日（土）15時～

○会 場 北農健保会館

○協議事項

①平成26年度特別会計補正予算案（特別事業等基金）について

②平成27年度道協会・全国大会競技日程案について

○報告事項

①「平成26年度協会運営の基本方針に沿った各委員会の取組み」に係る中間報告

②収入・支出見直しの検討状況について（情報提供）

※理事会終了後、会長の北海道観光振興機構会長就任を祝う宴を催す。

・会場はホテルポールスター札幌、会費は5,000円とする。

#### （2）平成26年度特別会計補正予算案（特別事業等基金）について（総務副委員長説明）

・Vプレミア男子芦別大会において42万円の収支赤字が発生したため東空知協会から支援の要請があった。支援はやむを得ないと考えられることから、規定に基づき赤字額の半額である21万円を特別事業等基金より補助することを理事会に諮る。

・なお、理事会では、補助金申請者である東空知協会からの説明の機会も設ける。

#### （3）平成27年度北海道バレーボール協会。全国大会競技日程案について（競技委員長説明）

・現時点で調整したものを次回常任理事会で確認し、理事会に諮る。

・2018年には世界選手権等国際大会があることから、北海道への誘致を進める。

#### （4）「平成26年度協会運営の基本方針に沿った各委員会の取組み」に係る中間報告について

・未提出の委員会もあるが早急に完成させる。なお、理事会では大綱的な部分は理事長から説明し、詳細は各委員長が説明する。

(5) 収入・支出見直しの検討内容について（総務副委員長説明）

- ・総務委員長が今後の財政検討資料として、過去数年の賦課金、助成金などをまとめた。
- ・財政状況を示す文章が無ければ理解がされないのので、現状～目標～課題について明文化したものを作成する。
- ・理事会には文章にまとめたもので情報提供し、今後さらに検討を進めていくことを報告する。

<意見等>

- ・加盟団体の実情を聴く機会は必要で、加盟団体を支える道協会の姿勢が必要。
- ・強化・育成基金は10年後には半分になっても良いと理解されるくらいのしっかり活用策を検討することも必要。
- ・基金をただ持っているだけではどうか。思い切った活用方法についての検討が必要。
- ・加盟団体を中心に参加チームを増やす大会運営の工夫やそのバックアップ体制。
- ・何年かスパンで国際大会を開催し、その収益で協会運営をしている県を見習うべき。
- ・加盟団体によっては基金もあるが、何十年も同じ額を有しているのは如何か。

(6) その他

- ・JOCカップの選考基準について、強化委員会内で文章化したものを理事会に報告する。その後、内容を説明しながら配布する。
- ・掲示板への書込み内容に問題が生じている。このため、掲示板の使用は一時休止とし、協会への意見等はメールで寄せてもらうようにする。なお、速報の発信方法については別途検討する。

#### 4 報告事項

(1) 日協関係

- ・元全日本女子チーム監督の小島孝治氏を偲び語り合う会が、9月7日に大阪市内のホテルで開催される。道協会として供花を送る。

(2) 各委員会

○総務委員会

- ・8/4 正・副理事長会議を開催（札幌市）

○競技委員会

- ・総合大会6人制南は白老町、北は富良野市、9人制はひだか町で開催するところが決定。
- ・天皇杯・皇后杯ブロックラウンド（千歳開催）の抽選が終了。中学生チームの参加を大事にしたい。
- ・高校新人大会（苫小牧開催）は体育館の関係から木、金、土曜日の開催となる。

○審判委員会

- ・7/30～31 新規事業である審判研修会（サマーキャンプ）をニセコ町（高校女子ニセコ町杯）で実施した。（参加者12名）
- ・8/30～9/21 村中伸氏～ポーランド男子世界選手権に参加中。
- ・11/22～23で平成26年度日B級審判資格取得審査講習会を実施する。

○強化委員会

- ・国体少年選考合宿を男子は6/28～29（東海大四高）、女子は7/5～6（東海大学札幌校舎）行った。また、監督は北海道高等学校総合体育大会優勝チーム監督に決定した。
- ・国体成年のブロック大会のあり方について今後検討していく。

○指導普及委員会

- ・8/2～3 北海道中学生帯広大会は男子が留萌不出場により17チーム、女子が18チーム出場した。他県に習い、優秀選手を選出した。（ベスト4から各2名、ベスト8から各1名選出）
- ・全国大会の結果は、女子の札幌大谷がベスト16になったが、他は予選で惜敗した。

○小 連

- ・第37回ミカサ北海道小学生サマーキャンプ
  - 第1班 7/28～30 児童229名、指導者・保護者61名、スタッフ26名、計316名
  - 第2班 7/30～8/1 児童364名、指導者・保護者53名、スタッフ30名、計447名
- 講演会 講師 工藤 憲氏 参加指導者・保護者 28名
- ・平成26年度小学生バレーボール草の根研修会
  - 8/3 網走市総合体育館 講師 工藤憲氏 選手108名、指導者12名、計120名
- ・ファミリーマートカップ第34回全日本バレーボール小学生大会

【南北海道大会】

	<男子の部>	<女子の部>	<男女混合の部>
優 勝	オールパワーズ	室蘭大和キッズ	函館高丘銭亀VB少年団
準優勝	江別中央ガッツ	札幌JVC	大麻東ラモーズ
第3位	長沼Kids	岩見沢日の出イーグルス	北広島VB少年団
第3位	岩見沢市文ファルコンズ	岩見沢栗沢エンジェルズ	札幌厚別北ジュニア

【北北海道大会】

	<男子の部>	<女子の部>	<男女混合の部>
優 勝	旭川神楽岡ボーイズ	釧路鶴野エース	釧路ラビッツ
準優勝	女満別ジュニア	北見ワンピースジュニア	名寄豊西クラブ
第3位	帯広JJB	遠別イーグルス	音更トゥモロウズ
第3位	旭川永小ウイング	帯広ウエストジュニア	潮静フェアリーズ

【全国大会】

男 子	オールパワーズ ●大阪 ●鹿児島 ●宮崎 ○新潟	1勝3敗
	神楽岡ボーイズ ○熊本 ●三重 ○茨城 ●和歌山	2勝2敗
女 子	室蘭大和キッズ ●長野 ○神奈川 ●徳島 ○東京	2勝2敗
	釧路鶴野エース ●兵庫 ○新潟 ●徳島 ○富山	2勝2敗
男女混合	高丘銭亀VB少 ○兵庫 ○佐賀 ○徳島 ○神奈川 ○石川 ●岐阜	5勝1敗
	釧路ラビッツ ○京都 ○群馬 ●香川 ●滋賀 ●兵庫 ○栃木	3勝3敗

※全国大会でグリーンカード制～レフェリーからフェアプレーに付与

○高体連 なし

○学 連 なし

○実 連

・富樫杯と社会人予選会の同時開催で、社会人に3チーム参加があり、富樫杯と前日の強化練習会と合わせ10チームが参加し盛況であった。参加チームからも多くのチームと対戦ができ好評価であった。

(3) その他

・特になし

5 閉会


【次回：9月20日（土）13時30分・北農健保会館】

議事録署名人

理事長

渋谷 研一 

議事録署名人

黒田 謙二 

議事録署名人

田中 昌幸 